

アンチ・アクション

関連イベント

2026

4/19 日 14:00-15:30 開場13:30-

記念講演会

出演 | 中嶋 泉 氏 (大阪大学大学院人文学研究科准教授、本展学術協力)

会場 | 兵庫県立美術館 KOBELCO ミュージアムホール

神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1 〒651-0073 (最寄駅: 阪神岩屋駅 / JR 灘駅 / 阪急王子公園駅)

定員 | 150名 (先着順、要観覧券)

「アンチ・アクション」の考え方や、その背景について、このキーワードの提唱者で本展学術協力者の中嶋泉氏による講演会を開催します。豊田市美術館、東京国立近代美術館、当館と3会場の巡回を経て、感じ考えられたことなど、新たな視点も交え、お話しいたします。



山崎つる子《作品》1964年
芦屋市立美術館蔵 © Estate of Tsuruko Yamazaki,
courtesy of LADS Gallery, Osaka and Take Ninagawa, Tokyo



中嶋 泉 (なかじま・いずみ) 氏 プロフィール

大阪大学大学院人文学研究科准教授。国際基督教大学卒業。リーズ大学大学院美術史学研究所修士課程修了、カリフォルニア大学バークレー校にて客員研究員、一橋大学大学院言語社会研究科博士課程単位取得退学。博士(学術)。専門分野は近現代美術、フェミニズム美術、ジェンダー理論。日本美術オーラル・ヒストリー・アーカイヴ共同代表も務める。論考に、「ニューヨークと草間彌生——一九五九年と一九八九年の批評から見る」『ニューヨーク 錯乱する都市の夢と現実』(田中正之編、竹林舎)所収など。

彼女たち、それぞれの応答への挑戦